

療養費支給申請書 (令和1年5月分) (はり・きゅう用)

被 保 険 者 欄	○被保険者証等の記号番号	○発病又は負傷年月日	○傷病名 (医師の同意を受けた傷病名)
	〇〇〇 - 〇〇〇〇	令和1年 5月 7日	腰痛症
	(フリガナ) ケンコウ タロウ 健康 太郎 昭平 40年 3月 29日 日生	続柄 ①本人 2.配偶者 3.子 4.その他 ( )	○発症又は負傷の原因及びその経過
手術を受けた者の氏名		腰椎椎間板ヘルニアによるもの ○業務上・外、第三者行為の有無 1. 業務上 2. 第三者行為である ③ その他	

施 術 内 容 欄	初療年月日	施術期間	実日数	請求区分
	令和1年 5月 9日	自・令和1年 5月 9日～至・令和1年 5月 29日	日	新規・継続
	傷病名	1. 神経痛 2. リウマチ 3. 頸腕症候群 4. 五十肩		転 帰
		⑤腰痛症 6. 頸椎捻挫後遺症 7. その他 ( )		継続・治癒・中止・転医
	初検料	1 はり 2 きゅう ③ はりきゅう併用	1,660 円	摘要
	施 術 施 料 電療料	はり きゅう はり・きゅう併用 1 電気針 2 電気温灸器 3 電気光線器具	円× 回= 円 1,580 円× 2 回= 3,160 円 円× 回= 円	※施術管理者以外の施術した場合に記入 施術者氏名 _____ 施術日 . . . . . 日 ※往療を必要とした場合に記入 往療日 . . . . . 日
	往療料	4 km まで	円× 回= 円	往療を必要とした理由
	往療料	4 km 超	円× 回= 円	
	施術報告書交付料 (前回支給: 年 月分)		円× 回= 円	
	費用額計		4,820 円	

施 術 証 明 欄	上記のとおり施術を行い、その費用を領収しました。	令和 1 年 5 月 29 日	保健所登録区分	1. 施術所所在地 2. 出張専門施術者住所地
	はり師免許登録番号	×××××	所在地	東京都 〇〇区 △△ 1-1
	きゅう師免許登録番号	×××××	施術所名	□□鍼灸院
			施術管理者名	鍼灸 一郎 ③ 電話 ×××-××××

申 請 欄	上記の療養に要した費用に関して、療養費の支給を申請します。	令和 1 年 5 月 30 日	〒〇〇〇-〇〇〇〇
	昭和ヘル健康保険組合理事長 殿	被保険者 (請求者)	住所 東京都 △△区 △△ 2-2
		氏名	健康 太郎 ③ 電話 03-222-2222

支 払 機 関 欄	支払区分	預金の種類	金融機関名	本店
	① 振込 2. 銀行送金	① 普通 2. 当座	〇〇〇	③ 支店
	3. 郵便局送金 4. 当地払	3. 通知 4. 別段		農協 出張所
	口座名義カタカナで記入	ケンコウ タロウ	口座番号	0 0 7 7 7 7 7 7 郵便局

同 意 記 録	同意医師の氏名	住 所	同意年月日	傷 病 名	要加療期間
	同意 一郎	東京都 ◇◇区 〇〇1-1	令和1年 5月 8日	腰痛症	

<記入にあたっての注意事項>

- 申請書は暦月を単位として作成してください。
- 二重線内(「施術内容欄」および「施術証明欄」)は、施術管理者へ記入を依頼してください。
- 「支払機関欄」は、被保険者名義の口座を記入してください。
- 「同意記録」は、同意書の原本を添付する場合、記入の必要はありません。ただし、前月分以前の申請書に同意書の原本を添付し、当該同意書に基づく支給可能期間内の場合は、当該同意書に係る内容を「同意記録」に記入してください。

<提出の流れ>本人 → 健康保険組合  
 ※当該申請書を提出の際には、施術に要した費用の領収書(原本)を必ず添付してください。

<その他添付書類(該当する場合)>

医師の同意書(原本)     施術報告書(写し)     往療状況確認表     1年以上・月16回以上施術継続理由・状態記入書